



もうすぐ100年。



がス飯
心振団!

愛され続ける味「ビタミンカステラ」



北海道で育った方なら、子どもの頃おやつに食べた思い出があるのでは?大正10年に「棒カステラ」として登場、昭和30年代にビタミン入りの「ビタミンカステラ」に。大正、昭和、平成、令和と約1世紀の間愛され続ける人気商品です。誕生当時は、庶民の食生活事情はあまり充実しているとはいえず、「安くて栄養価が高いお菓子を」と考案されました。赤ちゃんからお年寄りまで気軽に食べられるように卵と砂糖の量を減らし、商品名の通り栄養価もUP。ふんわりとした軽い口当たりも、店頭で存在感をアピールするパッケージも「ずっと変わらない」魅力がここに一。

ずっと同じデザインのパッケージ、変わらない素朴なおいしさは懐かしくてほっとするよね。あまり甘くしないで飽きないようにしてるんですって♡

表紙絵 / アベミチコ



高橋製菓

旭川市4条通13丁目左1
電話 0166-23-4950
営 / 9:00~16:00



創業当時の高橋製菓